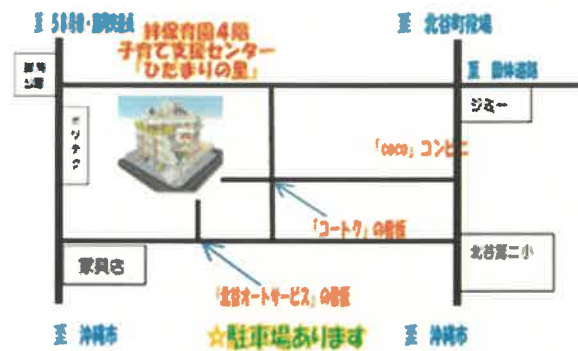




令和6年 9月
 愛のひだまりの中で育つ
 子育て支援センター
 ひだまりの里



まだまだ暑い日が続きますがだんだんと日も短くなり、秋風の気配が感じられるようになってきました。今月まで水あそびを行いたいと思います♪今月も子育て支援センターひだまりの里をよろしくお願ひします。

社会福祉法人温和会
 理事長 阿嘉よね子
 所在地:北谷町吉原716-2 (絆保育園4F)
 TEL:098-926-3600 098-989-7844 (支援センター直通)

≪[ひだまりの里利用時間]≫
 ☆月～金 午前 9:30～11:30
 午後 13:00～15:00
 ☆土曜日 9:30～11:30
 ☆園庭開放 15:00～16:00

支援センターの利用の仕方

- 1. 飲食について**
 昼食時間はありません。施設内で物を食べる事は原則できません。水分補給は可能ですので、ご自身でご準備下さい。
- 2. 利用時に、健康チェックを行います。**
 利用者は全員、検温を行います。簡単な問診チェックもお願いします。
- 3. 利用人数**
 一日午前5組、午後5組です。
- 4. 園庭開放について**
 絆保育園の園庭をご利用できます。土曜日 15:00～16:00までご利用可能です。
- 5. 予約について**
 材料の必要なイベントや土曜日は予約が必要です。
- 6. 駐車場**
 絆保育園の一階駐車場に停めて、絆保育園内から4階へ、又は外階段から4階へお越しください。

※来所前に一度お電話いただくとスムーズにご利用いただけます。

☆乗馬体験☆ 9月3日・10日(火)

「馬とのふれあい」は生き物への関心を高めるだけではなく、喜びと笑顔あふれる情緒豊かにする活動です。子どもに慣れている、やさしいお馬さんです。愛らしいお馬さん達に癒されましょう
 ※乱切りにした人参のご用意をお願いします。

☆敬老の日製作☆ 9月5日(木) 6日(金)

老の日に大好きなおじいちゃん、おばあちゃんにハガキを送りましょう
 お写真を張り付けたい方は写真をお持ちください。
 (ハガキ、切手は支援センターで用意します。)

※人数確認の為予約をお願いします。

☆シャボン玉あそび☆ 9月11日(水)
☆水あそび☆ 9月17日(水)

ベランダでシャボン玉遊びや水あそびを楽しみましょう♪
 持ちもの: 水着・着替え・タオル

1	日	休園
2	月	身体測定
3	火	乗馬体験/要予約
4	水	園庭開放
5	木	敬老の日製作/要予約
6	金	敬老の日製作/要予約
7	土	乳児健診への訪問
8	日	休園
9	月	ヤギとのふれあい/要予約
10	火	乗馬体験/要予約
11	水	シャボン玉あそび
12	木	親子交流
13	金	親子交流
14	土	園庭開放
15	日	休園
16	月	敬老の日/休園
17	火	水あそび
18	水	親子交流/避難訓練
19	木	給食体験/要予約
20	金	親子交流
21	土	園庭開放
22	日	休園
23	月	振替休日/休園
24	火	園庭開放
25	水	親子交流
26	木	親子交流/誕生日
27	金	給食体験/要予約
28	土	絆保育園お招き会
29	日	休園
30	月	親子交流

8月支援センターの様子



「敬老の日」を真剣に考えたい!

社会福祉法人温和会 理事長 阿嘉よね子

最近、私の幼馴染や私に関わってきた方々から「貴方は、すごく両親の愛情を貰って育ったでしょう! ホントに羨ましかったわよ。ホントに貴方の両親は素晴らしい両親であり、貴方自身も素晴らしく誇りに思っているでしょう!」の声。ホントにそうです。敬老の日を迎えるたびに、亡き両親の事を思い、自分の育ちに感謝しつつ、高齢者社会の「老い」について考えさせられるのです。皆さんにも考えて頂きたくペンを執りました。

私が保育幼児教育に関わって、長年の年月が経ちます。その間沢山のお年寄りに出会い、長年の保育に携わる中でおじいちゃん、おばあちゃんから沢山の保育の知識も頂きました。時が経ちそれぞれの老い方が様々である事に気づきました。

老いと病に身を置いて、ギリギリの生を生きている人、子どもに負担をかけまいと、自分の墓に入るのでは無く『永代供養』に自ら申し込んだ方、鍵をかけずに誰かが来るのを待ち続ける独居老人、86歳で嫁と合わない家を飛び出して一人暮らしを始めた気丈なおばあさん・・・それは実に様々であった。今、老人の社会で色々な悲しい事件が毎日のように起きています。私は色々な事件と周囲にいる老人たちを見るたびに「老いる」という事と「人間の存在価値」について考えさせられるのである。

老人問題という時に、その問題の深刻さと複雑さを思うと、どうしても考えこまざるを得ません。だれもが通らなければならない道なのに、個人では負いきれない問題、だがそのほとんどが個人に任されているのです。

ただ私は思うのです。60代で他界した母、亡き父が生きていれば、現在の私の姿に大きな拍手を送り、つらい時にはエールを送ってくださるだろう・・・よく言いますよね「親は生きているというだけで、大きな価値がある。そしてかなり親孝行してきた人の家は繁栄する。自分が親孝行した分しか自分が老いた時に子どもから孝行されないと」高齢化社会は、金持ちであれ、貧乏であれ、どの家庭にも訪れます。老いは、金だけでも物だけでも、設備環境でも解決に至らないと思う。最高のケアの方法は「優しい心」だと思います。どうぞ親を大事にしてあげてください。貴方をこの世に送り出した、ただ一人の父であり、母であることをお忘れなく!

石川啄木の歌・・・「戯れに母を背負いて そのあまり軽きに立って3歩歩ます」

さあ、ひだまりの里で
たくさんのお母さん
感じてこようよ。
親子のぬくもり、
友達のぬくもり、
先生のぬくもり、
地域のぬくもり、
みつけてこよう。
そのぬくもりが
明日からのあなたに
いっぱい元気をお
あたえてくれる

「ひだまりの里」の目的

子育て支援センター「ひだまりの里」は、妊娠中の方から子育て真っ最中のお母さん、お父さん、家族の方々が安心して楽しく子育てができるように支援する施設です。

ご希望の方はどなたでもご利用できます。小さなお孫さんの世話をしている祖父母の方々もどうぞお気軽にお越しください。

お母さんの笑顔は子育ての源。「すばらしい源」を共に作りませんか?お待ちしております。

「ひだまりの里」の保育料は どうなっているの?

子育て支援センター「ひだまりの里」は、国、県、町から認可をいただいて運営しております。個人経営ではありません。

どなたでも(町外の方も)無料でご利用できます。予約は必要ありません。(行事申し込みはお願いします)
行政の指導の下に、運営が成り立っております。

～ひとりで悩まないで～

- 子どもと向き合うことが、こんなにたのしいなんて!
 - 子どもの排泄の自立(紙おむつの外し方)
 - 食事面で悩んでいたのが、こんなに簡単に解決できるなんて!
 - 親子でたくさんの友達をつくろう
 - 子育てのストレスは親の成長だったんだということを知って、心が明るくなった
- 子育て支援センターひだまりの里を心のよりどころに。